

入院児童生徒等への教育保障体制整備事業

(別紙1)

入院児童生徒等への基本的な支援の流れ（フロー図）

入院児童生徒等への基本的な支援の流れ	関係機関・関係者	備考
連携病院に高校生が入院		
<遠隔教育の説明・準備>		
主治医又は学校が病院内で遠隔教育を受けられることを説明	在籍校、主治医	
↓		
主治医又は学校がコア・スクール（長良特別支援学校）へ依頼	コア・スクール	コア・スクールより県教委に連絡
↓		
コア・ティーチャーが遠隔教育の概要説明・入院生徒のニーズを確認	コア・ティーチャー	
↓		
主治医・在籍校の意見も踏まえて、今後の学習体制を検討	コア・ティーチャー、主治医、保護者、在籍校	入院生徒にニーズ（遠隔教育を受けたい）があれば保護者・主治医、在籍校からも意見を聞く
↓		
	コア・スクール、在籍校、県教委	学習支援教員の配置に関する検討（候補者選定）
	コア・スクール、主治医、在籍校、県教委、	コア・ティーチャーが支援会議開催へ向けて関係者間の調整を図る
	コア・スクール、在籍校、県教委	学習支援教員配置の手続きを進める
支援会議の開催	在籍校、主治医、連携病院担当医師、看護師等医療スタッフ、コア・スクール、県教委	治療計画、指導体制、配慮点等の確認
↓		
カリキュラム検討会議の開催	在籍校、コア・スクール、県教委（特別支援教育課、学校支援課、教育財務課、教育研修課）	単位取得に向けた指導計画の作成
↓		
学校と病院との接続試験	在籍校、病院施設管理（ネットワーク）担当者、コア・ティーチャー	ネットワーク・学習教室の整備
↓		
<遠隔教育の実施>		
遠隔教育による授業開始	在籍校、学習支援教員	病院に学習支援教員を配置 1日6時間～7時間 週5日を複数（2～3名程度）で担当
↓		
（適宜）支援会議の開催	在籍校、主治医、連携病院担当医師、看護師等医療スタッフ、コア・スクール、県教委	治療計画、指導体制、配慮点等の確認
↓		
（随時）教育委員会事務局内検討会議	県教委（特別支援教育課、学校支援課、教育財務課、教育研修課、体育健康課）	I C T 機器の整備、活用方法、単位取得等の検討
↓		
（退院前）支援会議の開催	在籍校、主治医、連携病院担当医師、看護師等医療スタッフ、コア・スクール、県教委	復学支援マニュアルを活用し配慮点等の確認
↓		
<退院後>		
通院治療となる		
学校・学習支援教員が活動内容を報告	在籍校、学習支援教員 県教委	活動内容を総括し、県教委へ報告 県教委は、活動実績を蓄積